

鋸山(大仏上岩場) 岩トレ報告

【山域】 房総半島

【日程】 2017年4月15日(土)

【メンバー】 CL 田中・SL 澤田(淳)・時田(会計)・狩野・宮城・江橋(記録)

【天候】 晴れ

【行程】 朝7:00 Sさん、Kさんと私は千葉駅北口でMさんの車で出発。市原でCLとTさんを拾い鋸山へ向かう。

今回は、GWに予定している劔岳登山に備えての岩トレだ。

8:50 山頂駐車場着。日本寺のゲートを抜け少し迷子になりそうな道を通り大仏上岩場へ到着。CLが手際よくビレー・ロープの用意をしてくれる。我々は、ハーネス・ヘルメット等の装備を調べ準備完了。この日は陽は出ているものの暖かいが強い風の為やや肌寒く感じた。皆1枚余計に着込んで岩トレ開始。地獄覗きよりも数倍急な岩場だ。下に海と駐車場、鋸山の観光客が見える。向こうからもきっとここが見えるのであろう。

岩場初体験の私は、まずは皆のトレーニングを見学。ロープワークは、一つ間違えると命を落とすことになりかねない為、正しい知識を身につけ、個々人及びパートナー間で慎重に確認することが必要だ。

いよいよ私も岩場初挑戦。CLがビレーと指導をしてくれる。まず登山靴でATCを使用し懸垂下降。「ロープに体を預けて岩場を普通に歩け」と言われるが垂直の岩場に少しビビりロープが進まない。ここはロープを信用し命を預ける以外ないと覚悟し下降開始。覚束ない足取りながら何とか降りることができた。次はクライミング。足場、手掛かりがなかなか探せない。「手の第1関節で掴め」「遠くではなく近くを探せ」と指導を受ける。まず足場(スタンス)の確保が大前提と思われるが、その足場を確保するのが私には難しい。登山靴で何度か登り下りを繰り返した後、アイゼンを装着し再度挑戦。もしかしたら登りは爪のあるアイゼンの方が足場を確保しやすい気がした。但し、少しだけ掛かっているこの足場がどの程度信用できるのか心配しながら登る。これも何度か登り下りを繰り返す。繰り返し練習することで、進歩していくと思う。

続いて、クライミングシューズでの難しい方の岩場でのトレーニングだが、シューズのない私と指が痛いというTさんは見学&ビレー担当。クライミングシューズを使うと登山靴と違い、足場の確保がかなり楽しい。風が強く声がほとんど通らない為、中間地点に中継者を置き上下の連絡を取りながら行う。4人が往復したところでトレーニング終了。後片付け後駐車場へ向かう。岩場から少し歩くと体感温度がかなり違い厚着の我々は暑い。13:50 駐車場到着。昼食は見かけはともかく安くておいしいと噂のニコニコドライブインへ。ドライブインの駐車場は、車でいっぱいだ。営業しているようだ。我々は、ヒラメの刺身と煮付け、鯛の刺身 etc を注文。鯛とヒラメの味の差が判らない…… いずれにしても美味しく贅沢な昼食を堪能し帰路につく。次は剣へ。

以上

